



# 令和7年度 大津町学校教育ビジョン

## 【基本理念】

**夢を持ち 夢を育み 夢を叶える教育実践**  
～生きる力を身につけ、よき社会の形成者として未来を拓く子どもの育成～



### 第6次大津町振興総合計画 令和7年度 目標指標

- 確かな学力の育成  
「大津町学力調査正答率」  
→**全国平均値以上**  
(小中学校とも)
- 国際社会を生きる力の育成  
「中3で英検3級を取得」  
→**46.0%**  
「英語の授業が好きな  
中学1・2年生」  
→**75.0%**

## 大津版「熊本の学び」の創造

### 学びに向かう力と人間性

未来の創り手となるための資質・能力の育成と学習評価の充実

### 「学び」の活用力

### 思考力・判断力・表現力等

### 大津町 「三つの約束」

1. あいさつをする
2. 時間を守る
3. 人の話を聞く

○基本的生活習慣の確立  
「『三つの約束』の実践評価」  
→**3.20**  
※「大津町共通実践事項」の  
実施状況評価の結果

## 社会に開かれた教育課程（「学び」と「暮らし」のリンク化）

### 家庭教育

#### 1 基本的生活習慣の形成

○基本的生活習慣の形成  
「スマホの利用ルールが  
守れている中学3年生」  
↓**50%**

・大津町「三つの約束」  
・早寝・早起き・朝ごはん  
・携帯・スマホのルールづくり  
・情報モラル教育の充実

#### 2 家庭教育力の向上

○家庭教育力の向上  
「『親の学び』プログラム進行役養成講座  
の保護者受講者数」  
↓**30人**

・くまもつ「親の学び」プログラムの推進  
・「第四次胎後つ子いきいき読書プラン」の推進  
・大津町「育ちのステップ」の活用  
・大津町第四次子ども読書活動推進計画の推進

情報発信・相互連携強化

### 個別最適な学びと協働的な学びの実現

#### 確かな学力

・読解力の向上  
・教育活動全体を通じた言語活動の充実  
・読書活動とNIEの推進  
・基礎的・基本的事項の定着  
・学力向上検証改善サイクルの徹底  
・小中連携による英語力向上  
・個別指導の徹底におけるAIDドリル等の効果的な活用  
・「主体的・対話的で深い学び」の実現  
・誰一人取り残さない子どもが学びの主体となる授業力向上  
（学習課題の設定・まとめ・振り返り・ICT機器の効果的な活用）  
・教員一人一人が主体となる実践力向上のための校内研修

#### 豊かな心

・いじめ、不登校等の未然防止と対応の充実  
・安心安全な居場所づくりの推進  
・愛の123運動+1を活用した初期対応  
・特別活動の充実  
・多様な他者との人間関係形成力向上  
・自己有用感の育成  
・「考え、議論する道徳」の実現と評価の充実

#### 健やかな体

・保健教育・食育の充実  
・熱中症予防に係る理解と望ましい行動の形成  
・う歯治療率の向上  
・健康な生活習慣及び望ましい食習慣の形成  
・安全教育の充実・安全管理の徹底  
・危険回避能力の育成  
・学校防災体制の強化（実践的避難訓練）  
・情報リテラシー教育の強化  
・学校体育の充実及びスポーツ活動の推進  
・体育、保健体育の授業の一層の充実  
・持続可能な部活動改革の推進

### カリキュラム・マネジメントの実施

情報発信・相互連携強化

### 社会教育

- 1 コミュニティ・スクールの推進  
・学校運営協議会の充実  
・五者による連携と協働  
・学校評価の活用

#### 地域とともにある 学校づくり

一体的に推進

#### 学校を核とした 地域づくり

- 2 地域学校協働活動の推進  
・4つの柱を踏まえた活動内容の充実  
・協働活動推進員を核にした人材の確保と活用  
・地域未来塾等の充実
- 3 伝統と文化を尊重する地域学習の推進

○地域学校協働活動の推進  
地域における協働活動の実施  
→**18件**

### 就学前教育の充実

- 幼児教育と学校教育の接続強化  
・接続期カリキュラム、連携カリキュラム及び架け橋期カリキュラムの実践・改善  
・「育ちのステップ」の周知と活用
- 中学校区連携推進協議会の活性化  
・目標連携、行動連携、情報連携の充実

### 人権教育の充実

- 人権教育の組織的な推進体制の機能強化  
・校長のリーダーシップの発揮  
・人権教育主任を中心とした効果的な役割分担
- 部落差別をはじめとする様々な人権問題について基本的認識を深め、実践的指導力を高める計画的な研修の充実

### 特別支援教育の充実

- 自立と社会参加を見据えた指導・支援の充実
- インクルーシブ教育システムの構築に向けた交流及び共同学習の充実
- 切れ目のない支援体制の構築  
・特別支援教育コーディネーターを核とした関係機関との連携強化

### 教育の情報化の推進

- ・ICT活用指導力の向上
- ・情報活用能力と情報モラルの育成

### 関係機関との連携

### キャリア教育の推進

- ・「キャリア・パスポート」の効果的な活用
- ・特別活動の充実

○学校における働き方改革の推進  
「時間外勤務が45時間以内の教職員」  
→**小学校：70.0% 中学校：60.0%**

○誰一人取り残さない教育の充実  
「関係機関から支援を受けている不登校児童生徒」  
→**100%**

### 社会の変化に対応した教育の推進

- 持続可能な開発のための教育（ESD）
- 防災教育
- 英語教育
- 主権者教育
- 消費者教育
- 国際理解教育
- STEAM教育
- 等